

2009年5月25日  
株式会社クラウド・スコープ・テクノロジーズ

## PATHMANAGER OSPF モジュールをリリース 日本初、OSPF ルーティングプロトコルを監視

IT ホールディングスグループの株式会社クラウド・スコープ・テクノロジーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：高岡利光、以下クラウド・スコープ・テクノロジーズ）は、  
『**PATHMANAGER OSPF モジュール**』を本日より提供開始いたします。

### PATHMANAGER OSPF モジュールとは

OSPF ( Open Shortest Path First ) は、イントラネットやインターネットのネットワーク制御を行う代表的なルーティングプロトコルで、Web やメールなどのアプリケーションサーバへの通信経路を動的に確保するために、通信事業者や一般企業に多く利用されています。しかしながら、通信機器間での情報交換が頻繁に行われ、ネットワークの運用には高いスキルが必要とされます。

**PATHMANAGER** は目には見えない各ネットワークレイヤの通信経路情報を可視化し、ネットワークやネットワークサービス運用者が次に行うアクションを簡単に導き出す仕組みを提供してきました。これにより、運用者の負荷と監視・管理コストを引き下げることにも貢献してきています。さらに、このたび開発した「**PATHMANAGER OSPF モジュール**」を利用いただくことにより、冗長性が高く複雑な迂回路がある場合や、頻繁に機器が追加・削除されるネットワーク環境においても、簡単に監視・管理を行うことが可能となります。

**PATHMANAGER OSPF モジュール**は、**PATHMANAGER LDP モジュール**との連動が可能です。この場合、LDP( Label Distribution Protocol )は、OSPF の通信経路情報を利用して MPLS( Multi Protocol Label Switch ) の LSP ( Labal Switch Path ) を確立することになります。

### PATHMANAGER OSPF モジュールの特長

今回リリースした **PATHMANAGER OSPF モジュール**の特長は以下の通りとなります。

#### 【ルーティングプロトコルを直接監視】

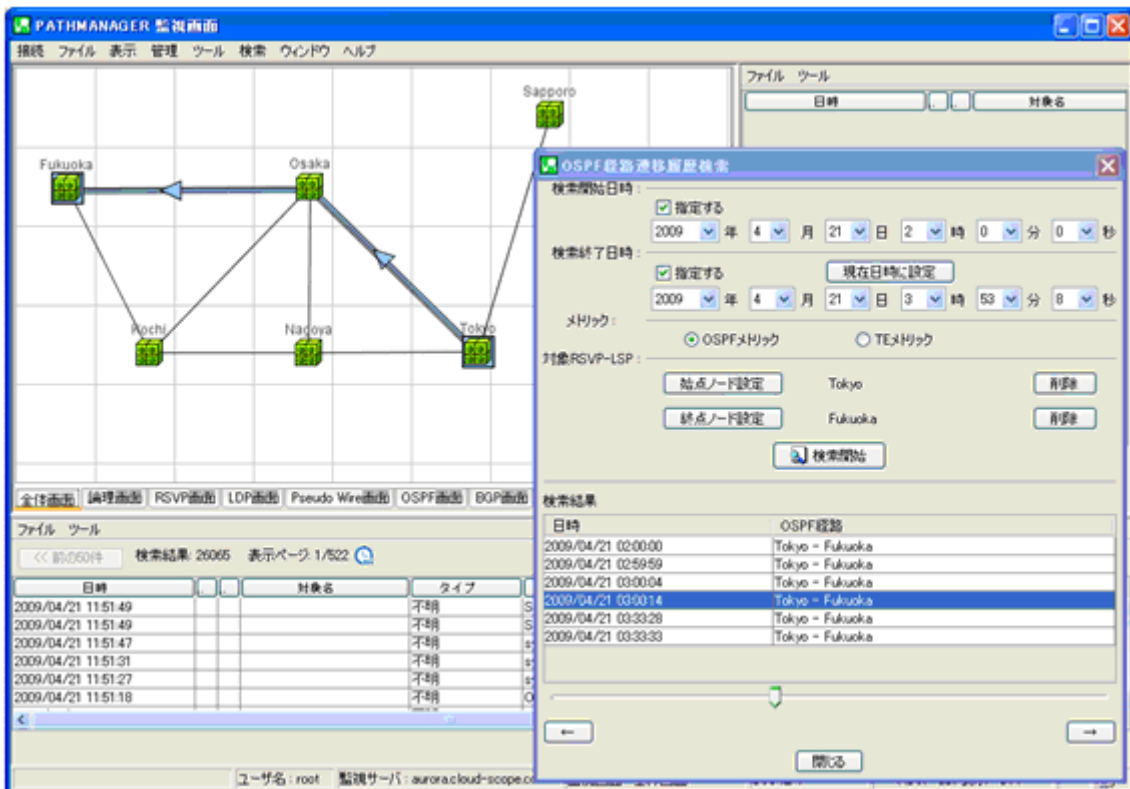
専用モジュールが、機器間で動的にやり取りされる情報（LSA: Link State Advertisement）を直接監視、動的な動きをネットワーク図上に迅速に表示します。

**【LDP モジュールとの連携】**

**PATHMANAGER OSPF モジュール**を、**PATHMANAGER LDP モジュール**と連動させることにより、OSPF の経路表示だけでなく、バーチャル・プライベートネットワーク構築などに用いられる LDP プロトコルの追尾、可視化が可能となります。

**【機能】**

追加機能 (効果)	詳細
Auto Discovery 機能	自動的にネットワークに存在するルータの情報を取得
障害表示機能	OSPF が通過する物理回線などに障害が発生した場合、リストに障害内容を表示し、ネットワーク図に経路を表示
障害履歴管理機能	OSPF に発生した過去の障害を検索し、ネットワーク図に障害発生当時の経路を表示
経路検索機能	現在の経路を検索し、ネットワーク図に該当ルートを表示
検索機能	OSPF に関する情報の検索表示が可能
フィルタ機能	OSPF にのみ関連するイベントだけを表示するなどのフィルターが可能
計画工事機能	OSPF に関連するイベントに対して、工事中である旨フラグを立てることが可能



OSPF 経路遷移履歴検索画面

## クラウド・スコープ・テクノロジーズについて

クラウド・スコープ・テクノロジーズは、株式会社インテック・ネットコア(本社：東京都江東区、代表取締役社長：荒野高志)が開発・販売してきた次世代のネットワーク監視・管理・分析システム **PATHMANAGER** の移管を受け、2008年7月1日に創業しました。ネットワークサービスの監視・管理のデファクトスタンダードを目指し、情報通信ネットワーク製品・サービスの開発、販売、導入支援を行っています。

### 【開発・追加した機能】

- ・ネットワーク監視・管理機能
  - VLAN、STP/RSTP、Ether Channel
  - HSRP
  - MPLS RSVP-TE
  - IP-VPN
  - ATM Pseudo Wire
  - P2MP-MPLS (Point to Multi Point MPLS)
- ・プロビジョニング (Provisioning)
- ・ネットワーク AB 面の関連付け監視機能
- ・ネットワーク帯域監視機能
- ・シミュレーション機能
- ・各種 API

今後も、VPLS、6PE、MPLS OAM、Ethernet OAM、IP multicast などの監視・管理機能、サーバ監視機能などのリリースを予定しております。

### **PATHMANAGER** について

**PATHMANAGER** は、大手通信事業者を中心に採用され、MPLS ネットワークの監視・管理システムで国内最大シェアです。

ネットワーク上の「サービス」から「ネットワークセッション、パス、回線」、そして「ネットワーク機器」に至るまで関連するネットワーク上のリソースを『**見える化**』し、ネットワークサービスの設計時や障害発生時に必要なネットワークリソースを視覚的にわかりやすく操作できる監視・管理・分析システムです。

マルチベンダのネットワーク装置で構成されるネットワークを一元的に管理・監視・分析できる「**End to End の見える化**」を提供します。

サービス、ネットワークのパスやセッション、ネットワーク装置の関連性を一元的に管理・監視・分析できる「**Top to Bottom の見える化**」を提供します。

**PATHMANAGER** をご利用いただくことにより、オペレーションミス、判断ミスを極力少なくし、ネットワークサービスの運用コスト削減や、ネットワークサービスの質を高く保っていただけになります。

本件に関するお問合せ  
株式会社クラウド・スコープ・テクノロジーズ  
営業部  
TEL：03-3403-8321  
E-Mail：cloud-info@cloud-scope.com  
Web：http://www.cloud-scope.com/